

しゅん か しゅうとう

春夏秋冬

岁时・立冬

立冬为二十四节气之一，从这一天（2003年11月8日）一直到立春的前一天为止，在历书上属冬季。随着地球不断地变暖，我们还远远感觉不到寒冷；但是北国已经到了“初雪飘满一片天”、“霜叶红于二月花”的时节了。

天文学上，把包括太阳黄经到达 225 度时的所有日子，定为立冬。

2003年11月8日这一天正好为酉日。日本有在11月的酉日里举行“酉日庙会”的习俗。

“酉日庙会”指的是在全国各地的大鸟（鷺）神社举行的祭祀活动，那时可以看到许多前来神社购买耙子的香客们的身影。这种耙子作为吉祥物，被装饰上了福神以及万宝箱。

另外，由于11月里的酉日不止一天。因此我们把最早的酉日叫做“第一个酉日”，之后的依次叫做“第二个酉日”（2003年11月20日）、“第三个酉日”。2003年只有两个酉日。在日本，人们迷信有三个酉日的年头，往往火灾频发。

さいじ りっとう
歳時・立冬

立冬とは二十四節気の一つで、この日（2003年は11月8日）から立春の前日までが暦の上では冬となります。地球温暖化が進んでいることもあり、まだまだ寒さの訪れはさほど感じられませんが、北国では雪の便りが届き、紅葉は色濃くなる頃です。

天文学的には、太陽の黄経が225度に達した時を含む日が立冬となります。

ところで、2003年11月8日は、酉の日に当たります。そして、日本では、11月の酉の日には、「酉の市」が行われます。

「酉の市」とは、全国の大鳥（鷺）神社で行われるお祭り、福の神や千両箱などの飾りが付けられた熊手を縁起物として買い求める参詣客の姿が多く見受けられます。

なお、11月の酉の日は1日だけではありません。最初の酉の日は「一の酉」、2番目の酉の日は「二の酉」（2003年は11月20日）、3番目は「三の酉」と呼ばれています。2003年は「二の酉」までしかありませんが、「三の酉」がある年には火事が多いという俗信があります。

